科目名	36．看護の入り口				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	看護の機能や役割を理解することができる				
到達目標	１）保健・医療・福祉の現状や看護の歴史的変遷を踏まえ、人々に求められる看護の機能や役割・連携について表現することができる ２）人間・環境・健康・看護の概念とそれらの関係について説明するとともに、自分の考えを表現することができる ３）看護実践の枠組みとなる看護理論の概念について説明することができる ４）看護の倫理的責任を踏まえ、看護者の責務について表現することができる ５）看護に関心や興味を持ち、自己の看護観を思い描くことができる				
評価方法	筆記試験（80点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（20点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　看護学概論　基礎看護学①　医学書院 系統看護学講座　別巻　看護倫理　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	看護への興味・関心を高め、その後の看護学につなげられるよう、看護とは何か、社会における看護の意義、看護師の役割について深く考え、看護の本質について学んでほしい。さまざまな物を教材とし、グループワークを通して「看護とは何か」「看護師とは何か」について考えを深めてほしい。また、グループでの話し合いを通して、自分の考えを適切に述べ、他者の考えを尊重しながら聞くという態度を身につけましょう。グループワークを行うためには、事前学習が必要です。主体的に学習を行ってください				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	どのような看護師になりたいか	看護師のイメージ・自身の目指す看護師像 看護師の役割　　看護学の学習過程	講義 演習
2	これからの看護に求められているものはなにだろう	看護職の資格 看護の養成制度 看護職者の継続教育とキャリア	講義 演習
3	看護とはなにか	あなたの考える「看護」とは 看護の定義　　看護職の資格と業務	講義 演習

4	看護の独自の機能とはなにか	看護過程（個別的看護） 科学的根拠に基づいた看護　　看護技術 安全性・安楽性・自立の確保、プライバシー保護 自己決定支援　　看護研究（自己研鑽）	講義 演習
5	看護の対象である「人間」とはなにか	あなたの考える「人間」とは 人間の諸側面　　人間の基本的欲求 人間の成長・発達　　生活者としての人間	講義 演習
6	主要概念	「人間とは」「環境とは」「健康とは」「看護とは」	講義 演習
7	看護が向き合う「健康」とはなにか	あなたの考える「健康」とは 健康の定義	講義 演習
8	サービスとしての看護とはなにか	看護サービス提供をともに担う職種とチーム医療 看護サービス提供の場 チーム医療における看護職の役割	講義 演習
9	対象にとってなにが本当に「よいこと」なのか①	看護倫理　　意思決定と守秘義務 看護者の倫理綱領　　看護上の倫理的問題	講義 演習
10	対象にとってなにが本当に「よいこと」なのか②	倫理について考える	講義 演習
11	看護実践の拠り所となる看護理論とはなにか①	看護理論を学ぶ意義 看護理論とは ナイチンゲールの理論を学ぶ	講義 演習
12	看護実践の拠り所となる看護理論とはなにか②	主な理論家とその理論	講義 演習
13	看護はどのような歴史をたどってきたのか	看護の変遷	講義 演習
14	看護の今後の課題と展望	今後の課題と展望を明らかにする	講義 演習
15	看護の今後の課題と展望	今後の課題と展望を明らかにする	講義 演習